

令和4年度（2022年度）事業報告書

（公財）横須賀市産業振興財団は、平成4年11月の設立以来、横須賀市産業交流プラザを拠点として本市産業振興の取り組みを進めてまいりました。

令和4年度は、国・県の支援策も活用しながら市・商工会議所等の関係機関・団体と連携し、既存の中小企業に向けた経営支援、創業者支援及び起業人材育成支援をはじめ当財団の専門性・機動性を発揮して諸事業を展開しました。

また、オンラインを積極的に活用することで、研修事業等を継続実施できる体制をとりました。

今後も、企業の経営革新や創業者成長支援等をはじめとする各種研修事業、交流事業及び相談・アドバイス業務を通じて、本市産業の一層の振興を図るとともに、三浦半島地域の中小企業勤労者の福利厚生の更なる充実に向けた事業を展開します。

1 事業の概要

（1）公益目的事業

ア 産業振興に関する交流会、シンポジウム等の開催（交流事業）

（予算額 2,019,000 円）

支出額 724,424 円

（前年度支出額 2,020,963 円）

（ア）異業種交流グループの活動支援（補助）

企業間連携によって新たな事業起こしを目指す異業種交流グループの活動に対して、活動費の一部を補助するとともに、定例会に随時参加し、情報交換を行った。

- ・横須賀地域研究機関等連絡協議会

（イ）産学連携・産業経済人交流会の開催

大学研究者と企業経営者、技術者、創業者が情報交換を行うことにより、相互の理解を深め、新たなビジネスチャンスの創出を図るために「横須賀市研究者交流会」を開催した。

- ・期 日 令和5年3月24日（金）
- ・場 所 横須賀市産業交流プラザ
- ・参加者 大学・研究機関研究者・エンジニア等 30名

（ウ）地域を越えたビジネス交流会への参加

県内の5産業振興財団等が市域を越えた企業間の交流を促進するため、それぞれの財団が主催する事業について互いに啓発に努めた。

- ・構成機関 各産業振興財団（神奈川、横浜、川崎、相模原、湘南、横須賀）他
- ・内 容 川崎市産業振興財団「かわさき起業家オーディション ビジネス・アイデアシーズ市場」後援
神奈川産業振興センター「令和4年度オール神奈川受・発注商談会 2022」後援
神奈川産業振興センター「テクニカルショウヨコハマ 2023」後援
神奈川産業振興センター「かながわビジネスオーディション 2023」後援

(エ) 中小企業支援フォーラムの活動支援

女性起業家を目指すグループや製造業経営者が情報共有を図る自主的な活動に対して、運営のアドバイスを行った。

- ・対象 ①女性起業家応援団“WITH”
②横須賀三浦地区工業経営研究会

①女性起業家による勉強会の開催（WITH 主催・財団後援）※

Web デザイナー、ファイナンシャルプランナー、アートセラピスト、メイクアップアーティスト、フラワー講師等、自らのスキルを活かして起業家としての成長を目指す「女性起業家応援団“WITH”」が行うホームページ制作をテーマとした外部セミナー開催の他、メンバー間の勉強会・報告会を次のとおり開催した。

コーディネーター：(株)フォワード・グッド代表取締役・中小企業診断士 原賢治
セミナー 7/23・8/27 計2回 参加者：延べ36名
勉強会・報告会 4/24・6/22・7/16・8/27・11/23 計5回 参加者：延べ30名

②横須賀三浦地区工業経営研究会

製造業の経営者で構成される同研究会では、例年研修会を開催し、IoT導入による製造現場の生産性向上をテーマに中小企業導入事例及び当財団IoT導入支援メニューの紹介などを実施しているが、感染症拡大防止の観点から慎重を期し開催を見送り、令和5年度から活動を再開することとした。

イ 産業経済に関する研修会、講習会の開催（研修事業）

(予算額 15,617,000 円)

支出額 13,637,477 円

(前年度支出額 11,787,630 円)

(ア) 産学交流セミナー・フォーラムの開催

横須賀市に立地している企業や大学の知的資産を活用し、産学連携を促進するため、産学交流セミナーを開催して産学官連携の意義を広く周知した。

a 産学交流セミナーの開催

防衛大学の協力を得て市内中小企業の経営の参考となるセミナーを開催した。

- ・期日 令和5年2月8日(水)
- ・開催 オンライン (Zoom ウェビナー)
- ・主催 (公財)横須賀市産業振興財団
- ・後援 横須賀市
- ・対象者 企業経営者、技術者及び市民
- ・内容 講演テーマ「横須賀市の地形・地質と斜面災害」
- ・講師 防衛大学校 システム工学群 建設環境工学科 教授 篠田 昌弘
- ・参加者 14名

b 産学連携フォーラムの開催

市内中小企業が持つMDF(多軸鍛造)技術によって、純チタンの硬度と粘度を向上させ、歯科学分野における活用・実用を図る研究会を非公開で開催した。

第10回医工連携MDFチタン研究会

- ・期日 令和4年11月2日(水)
- ・場所 横須賀市産業交流プラザ
- ・内容 研究成果発表、意見交換等
(純TiのMDFによる結晶粒超微細化と機械的性質に及ぼす初期粒径の影響等)
- ・参加者 18名(市内中小企業、大学教授、大学研究職)

(イ) 新春経済講演会の開催

新聞やテレビで活躍する講師により、激動する日本経済が直面している諸問題を豊富な経済知識で分析し、これからの日本経済の展望について新しい年の経営指針となる講演会を企画したが、感染症拡大防止の観点から慎重を期し開催を見送った。

(ウ) プログラミング研修の開催

将来の ICT 人材を育成するため、横須賀市内在住・在学の小学生を対象にプログラミング全国大会出場を目指し、横須賀地方大会を開催した。プログラミングスキルのレベルアップを目的としたワークショップの開催と優秀作品の表彰式を実施。

「プログラミングチャレンジ よこすカップ 2022」の開催

【プログラミングワークショップ】

- ・期 日 8/11・8/15・9/10・9/11 計4回
- ・場 所 横須賀市産業振興財団会議室
- ・主 催 (公財)横須賀市産業振興財団
- ・後 援 横須賀市、横須賀市教育委員会
- ・協 賛 (株)建新
- ・内 容 プログラミングの基礎を学んだ後、参加者一人一人のレベルに合わせた個別アドバイスを含めたワークショップ
- ・参加者 69名(8/11:19名、8/15:17名、9/10:16名、9/11:17名)
※申込件数:153名

【表彰式】

- ・期 日 令和4年10月22日(土)(作品募集期間:7/1~9/30)
- ・場 所 横須賀市産業交流プラザ
- ・主 催 (公財)横須賀市産業振興財団
- ・後 援 横須賀市、横須賀市教育委員会
- ・協 賛 (株)建新
- ・運営協力 (株)CA Tech Kids、(株)JTB横須賀支店
- ・内 容 「プログラミングチャレンジ よこすカップ 2022」に応募された19作品を審査し、上位10作品を制作した小学生を招き、作品の紹介と表彰を実施
- ・参加者 27名

(エ) 創業セミナーの開催

a 創業セミナー<特定創業支援等事業>

創業の意欲を持つ人に対して、創業の心構えや創業に必要なノウハウを系統的に学び、創業支援機関からの創業支援メニュー紹介、移動販売で創業することに関する講演や創業計画書作成手順を学ぶ実践的な講習等を含む研修を特定創業支援等事業として年2回実施した。

【前期創業セミナー】

- ・期 日 7/16・7/23・7/30・8/6・8/13・8/20<全6回>
- ・開 催 オンライン (Zoom)
- ・主 催 (公財)横須賀市産業振興財団
- ・共 催 横須賀市、(株)日本政策金融公庫、東京圏雇用労働相談センター
(公財)神奈川産業振興センター、横須賀商工会議所、かながわ信用金庫
- ・後 援 神奈川県信用保証協会、(株)横浜銀行、湘南信用金庫
- ・協 力 (一社)日本移動販売協会、神奈川県よろず支援拠点横須賀サテライト
岩堀行政書士事務所、アクサ生命保険(株)

- ・テーマ ①「失敗しない起業のルールとは？～起業前も、起業後も、これから起業して失敗しないための具体策～」(7/16)
- ②「金融機関職員が教える創業のポイント」(7/23)
- ③「売れる仕組み・仕掛けの作り方」(7/30)
- ④「人を雇うときの基本知識と必要な手続き」(8/6)
- ⑤「創業の一形態としての移動販売(キッチンカー)の紹介・創業を応援する支援制度の紹介・開業届ほか創業時に必要となる手続きについてなど」(8/13)
- ⑥「神奈川県よろず支援拠点コーディネーターへの質問タイムなど」(8/20)
- ・講師 ジャイロ総合コンサルティング(株)
代表取締役 兼 コンサルタント 渋谷雄大(①)
(株)日本政策金融公庫 国民生活事業 横浜支店 融資第4課
課長 吉上隆訓(②)
ジャイロ総合コンサルティング(株) 地産外商コンサルタント 片桐由紀子(③)
東京圏雇用労働相談センター 相談員/弁護士 周藤智(④)
東京圏雇用労働相談センター 相談員/特定社会保険労務士 林里香(④)
(一社)日本移動販売協会 代表理事 太田明男(⑤)
神奈川県よろず支援拠点 横須賀サテライト コーディネーター 大野順弘(⑥)
- ・紹介者 横須賀商工会議所 産業・地域活性課 主任 芳賀純一(⑤)
アクサ生命保険(株) 横浜支社 横須賀営業所 所長 岩淵雄(⑤)
かながわ信用金庫 顧客サポート部 顧客サポート課 副部長 田中武志(⑤)
岩堀行政書士事務所 特定行政書士 岩堀達也(⑤)
- ・参加者 41名(特定創業支援等事業による確認書発行要件充足者31名)

【後期創業セミナー】

- ・期 日 10/16・10/23・10/30・11/6・11/13AM・11/13PM<全6回>
- ・開 催 オンライン (Zoom)
- ・主 催 (公財)横須賀市産業振興財団
- ・共 催 横須賀市、(株)日本政策金融公庫、東京圏雇用労働相談センター
(公財)神奈川県産業振興センター、横須賀商工会議所、湘南信用金庫
- ・後 援 神奈川県信用保証協会、(株)横浜銀行、かながわ信用金庫
- ・協 力 神奈川県よろず支援拠点横須賀サテライト、岩堀行政書士事務所
アクサ生命保険(株)
- ・テーマ ①「失敗しない起業のルールとは？～起業前も、起業後も、これから起業して失敗しないための具体策～」(10/16)
- ②「金融機関職員が教える創業のポイント」(10/23)
- ③「売れる仕組み・仕掛けの作り方」(10/30)
- ④「人を雇うときの基本知識と必要な手続き」(11/6)
- ⑤「創業計画書作成に必要な知識、作成のポイントなど」(11/13AM)
- ⑥「神奈川県よろず支援拠点コーディネーターへの質問タイム、個人・法人の開業手続きの違いや注意点について、創業を応援する支援制度の紹介など」(11/13PM)
- ・講師 ジャイロ総合コンサルティング株式会社
スモールビジネスコンサルタント 高橋浩士(①)
(株)日本政策金融公庫 国民生活事業 横浜支店 融資第4課
課長 吉上隆訓(②・⑤)
中小企業診断士 (株)ウィザライズ 代表取締役 高久裕司(③)
東京圏雇用労働相談センター 相談員/弁護士 周藤智(④)
東京圏雇用労働相談センター 相談員/特定社会保険労務士 林里香(④)
神奈川県よろず支援拠点 横須賀サテライト コーディネーター 大野順弘(⑥)

- ・紹介者 湘南信用金庫 営業統括本部 地域活性課 チーム湘南 課長補佐 藤本直人 (⑥)
横須賀商工会議所 産業・地域活性課 主任 芳賀純一 (⑥)
アクサ生命保険株式会社 横浜支社 横須賀営業所 所長 岩渕雄 (⑥)
岩堀行政書士事務所 特定行政書士 岩堀達也 (⑥)
- ・参加者 45名 (特定創業支援等事業による確認書発行要件充足者 36名)

b 女性のための開業スクール

女性が初期投資を抑えたりリスクの少ない起業ができるよう創業ノウハウのポイントや経験者の事例を学ぶイベントを開催した。

- ・期 日 令和4年10月1日 (土)
- ・開 催 Zoom (オンライン)
- ・主 催 (公財)横須賀市産業振興財団
- ・共 催 横須賀市
- ・内 容
 - (a)第1部 私の開業体験談「こんな仕事で開業しました！」
開業体験談発表者：Japan Refresh & Nature Elly Association 代表
耳ツボ&ヘッドトリートメントサロン オーナー 石渡英理
 - (b)第2部 横須賀で輝く！活躍中の女性起業家支援団体と事業マッチング事例の紹介
発表者：(一社) ANDMAMACO 副理事 根上貴子
 - (c)第3部 コミュニティ作りのススメ、開業のお手伝いメニュー紹介
紹介者①：女性起業家応援 WITH ((有)ティアラ代表取締役) 関珠美
紹介者②：横須賀法人会 女性部会 ((有)ティアラ代表取締役) 関珠美
紹介者③：(公財)横須賀市産業振興財団 主幹 石井健次
- ・参加者 23名

c こども起業体験 (よこすか起業部)

中高生が将来について検討する際に、進学・就職の他、「起業」という選択肢が現実的なものとして捉えることの出来るよう、起業マインドの醸成を図ることを目的に実施した。

商店街などの協力を得て、創出されたアイデアを実践する場の提供や、若手起業家から起業体験談や挑戦すること等の意義を聞く講演会を開催した。

【ちょっとそこのお母さん・お父さん！！ほっと一息つきませんか？】

- ・期 日 令和4年9月25日 (日)
- ・場 所 上町深田町内会館 (横須賀市上町2-6)
- ・アイデア創出者 2021年度よこすか起業部に参加した市内在住高校2年生2名
- ・事業実施協力者 上町商店街連合会、よこすかジンジャーカフェ
横須賀市文化スポーツ観光部 商業振興課
- ・内 容 上町商店街を「笑店街」にすべく、子育て世代の方に対して、保育士免許を持つ者の監督の下、子供が高校生と遊ぶことで、参加者に対し、育児から解放される時間を提供し、商店街で買い物を楽しんでもらう
- ・参 加 者 6組17人

【講演会 (総合的な探求の時間)】

- ・期 日 令和5年2月2日 (木)
- ・場 所 三浦学苑高等学校 (横須賀市衣笠栄町3-80)
- ・講 師 (株) Perma Future 代表取締役 池田航介
NPO 法人おりがみ 理事長 都築則彦
- ・内 容 起業体験談や起業の面白さ・挑戦することの必要性などの講演、質疑応答など

- ・参加者 三浦学苑高等学校総合コース1年生・2年生 合計376人
(1年生:179人 2年生:197人)

【講演会（進路を考える日）】

- ・期 日 令和5年3月13日（月）
- ・場 所 三浦学苑高等学校（横須賀市衣笠栄町3-80）
- ・講 師 （株）Gab 代表取締役 CEO 山内萌斗
- ・内 容 起業体験談や起業の面白さ・挑戦することの必要性などの講演、質疑応答など
- ・参加者 三浦学苑高等学校1年生・2年生 合計31人（1年生:17人 2年生:14人）

d 創業とDXセミナー

創業予定者が、必要なデジタル技術を活用した状態で創業することにより、市場に対し強みをもって参入できるよう創業前にDXについて理解を深めるセミナーを開催した。

- ・期 日 令和4年11月20日（日）
- ・場 所 横須賀市産業交流プラザ
- ・主 催 （公財）横須賀市産業振興財団
- ・共 催 横須賀市
- ・講 師 （一社）神奈川中小企業診断士会所属
（株）にぎわい研究所 代表取締役 村上知也
- ・参加者 22名

(オ) スタートアップオーディション

新たな事業領域を自らの創意工夫で切り開くビジネスプランを募集し、審査・公表を行った。

- ・募集期間 4/11～5/26（令和4年度中に市内で実施するビジネスプラン）
- ・1次審査 6/2～6/23（応募者24名の申請書を審査員が書類審査し、5名を選出）
- ・最終審査 7/9（公開プレゼンテーション形式で最終審査を行い、入賞者を選出）
- ・場 所 横須賀市産業交流プラザ（最終審査の様子をオンライン配信）
- ・主 催 （公財）横須賀市産業振興財団
- ・共 催 横須賀市、神奈川県、（一社）ANDMAMACO、NPO法人ETIC、
京浜急行電鉄（株）、（株）セイウン
- ・後 援 国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）
（株）日本政策金融公庫、YRP 情報産業協同組合
- ・協 賛 東日本電信電話（株）神奈川支社、（株）横浜銀行、（株）ヤチヨ
かながわ信用金庫、湘南信用金庫、（株）セイウン
- ・応募者 24組
- ・入賞者 N-Sports tracking Lab 合同会社 代表社員 横井 慎也
「世界のスポーツ計測自動化と遠隔リアルタイム観戦可能にする事業」
（観戦方法が確立していないウインドサーフィンなど広域で展開する競技をICT技術で見える化するサービス。選手やコースに設置するデバイスの同時稼働数や、視聴者の同時接続数の増減に柔軟に対応でき、デバイスから送られてくる大量のGNSSデータを遅延なくリアルタイムに収集し、蓄積・配信可能とするサービス提供事業）
株式会社法塔ベーカリー 代表取締役 森 勇人
「パンをハブに地域の食材を加工・流通させる事業」
（地域のパン屋を束ね、新たな販路を開拓する新事業開発プロジェクトと三浦半島の美味しいが販路に悩む地域生産者や食品製造に貢献する総合食品卸売業の構築。
パンをハブとした新たな食文化を提案することでブランドイメージ向上と卸売業ノウハウ蓄積による自社製品販売以外での売上確

保が可能となる事業)

品田 一世

「近接距離から撮影可能な産業用3Dカメラの開発・販売」
(下水道は破損・劣化していくので、国の事業として点検・補修が行われている。その補修作業の一部を容易に、さらには作業時間短縮できる製品を販売していく事で、人が生活できる環境を速やかに復旧させる事を目的とする。

80センチ以上でないと3D化できない市販品と比較して、10センチという近接距離でも3D化可能となり、人が入れない危険・狭い場所での作業を簡便にすることのできるカメラを製造・販売する事業)

- ・審査員 7名(企業経営者、中小企業診断士、一般社団法人代表等)

(カ) 外国人材活用セミナー

技能実習生等の受入れを検討している事業者を対象に、制度の概要や受入れ事例を紹介するセミナーを開催した。

- ・期 日 令和5年3月10日(金)
- ・場 所 横須賀市産業交流プラザ
- ・主 催 横須賀市、横須賀商工会議所、ハローワーク横須賀、ハローワーク横浜南
- ・共 催 (公財)横須賀市産業振興財団
- ・内 容
 - (a)第1部 外国人技能実習・特定技能制度について
講師:(公財)国際人材開発機構 常務理事 駒込和貴
 - (b)第2部
講師(社福)恵徳会 特養課長 市岡千鶴
- ・参加者 9社

ウ 産業経済情報の収集及び提供(情報提供事業)

(予算額3,296,000円)

支出額1,299,932円

(前年度支出額3,067,084円)

(ア) 情報の収集及び提供

産業交流プラザにおいて、来館者に経済情報等を提供した。

(イ) ホームページ・SNS(Facebook)による情報発信

セミナー・イベントの告知や相談窓口の紹介などの情報発信を行った。

エ 産業経済に関する調査研究(調査・相談事業)

(予算額6,302,000円)

支出額5,546,610円

(前年度支出額4,833,050円)

(ア) 産学官連携推進事業(再掲)

横須賀市研究者交流会

三浦半島地域に集積している研究機関・大学・行政のネットワークを強化するとともに、研究者間の課題を共有し連携することで、新技術の開発、新産業の創出及び産業集積の促進を目指す研究者同士が交流する場として開催した。

- ・期 日 令和5年3月24日(金)
- ・場 所 横須賀市産業交流プラザ
- ・参加者 大学・研究機関研究者・企業エンジニア等30名

(イ) 産業技術相談事業

中小製造事業所の技術課題に対応するため、県機関や横須賀市と連携して個別訪問を実施した。技術的なアドバイスとともに表彰制度や補助金など公的支援策の紹介を、年間を通じて行った。

- ・企業数 15社
- ・実施者 (地独)神奈川県立産業技術総合研究所 (KISTEC) 職員、
(公財)神奈川県産業振興センター (KIP) 職員、横須賀市職員、当財団職員

(ウ) メンタルヘルス相談事業

中小企業が独自に設置・実施することが困難な職場のメンタルヘルス対策を担うため、悩みやストレスを抱えて働いている人及びその管理者・経営者・家族を対象に「働く人の相談窓口」を開設した。

- ・期間 令和4年4月から令和5年3月
※4月から9月まで：原則毎週水曜日 10月から3月まで：毎月第2、第4水曜日
- ・相談者数 相談者33名(男性9名、女性24名) 延べ94回(平均2.8回/1名)
- ・相談員 (公財)横須賀市産業振興財団 産業カウンセラー 市川一郎
- ・内容 ハラスメントを含む職場の人間関係 9名、就職・転職・復職・休職 13名、
配置転換 2名、退職 2名、育休 1名、家族問題 5名、
顧客とのトラブル 1名

(エ) 生産性向上相談事業

職場におけるハラスメントの事例、対応等の紹介を通じて、ハラスメントの予防を図り、もって職場のメンタルヘルス環境が改善されることで、企業等における生産性向上に寄与することを目的として「ハラスメント予防セミナー」を開催した。

- ・期日 令和5年1月25日(水)
- ・場所 横須賀市産業交流プラザ
- ・講師 (公財)横須賀市産業振興財団 産業カウンセラー 市川一郎
- ・参加者 11名

(オ) 商工相談事業

市内中小企業の経営課題に対し、商工相談員が個別に課題解決に向けたアドバイスを、年間を通じて行った。

- ・相談件数 33件(別途、財団職員・知財総合相談窓口相談員による随時相談263回)
- ・相談員 中小企業診断士(17件)、行政書士(8件)、税理士(6件)、弁護士(2件)

オ 中小企業等勤労者への福利厚生サービスの提供（福利厚生事業）

（予算額 18,568,000 円）

支出額 16,864,637 円

（前年度支出額 16,483,786 円）

（ア）会員の概要

	市 町	年度当初	増	減	年度末
会員数	横須賀市	1,370	196	185	1,381
	逗子市	47	8	8	47
	三浦市	29	3	2	30
	葉山町	16	12	2	26
	計	1,462	219	197	1,484
事業所数	横須賀市	148	2	4	146
	逗子市	9	0	1	8
	三浦市	9	1	1	9
	葉山町	4	1	0	5
	計	170	4	6	168

（イ）自己啓発・余暇活動事業

会員の自己啓発や余暇活動をサポートし、会員・家族の生活の質の向上を目指す事業を、独自企画事業に加えて県内各サービスセンターや神奈川県労働者福祉協議会との共催で行った。

また、福利厚生事業を全国展開している㈱ベネフィット・ワンと契約し、多様なサービスを提供した。

a 新江ノ島水族館貸し切りイベント

- ・期 間 令和5年2月18日
- ・場 所 新江ノ島水族館
- ・共 催 三浦半島地域労働者福祉協議会
- ・参加者 49名

b さつまいも掘り・みかん狩り・いちご狩り

- ・期 間 令和4年9月10日～令和4年11月13日（さつまいも掘り）
令和4年10月20日～令和4年11月30日（みかん狩り）
令和5年1月8日～令和5年2月28日（いちご狩り）
- ・場 所 津久井浜観光農園
- ・参加者 220名

c 各種利用券補助

- | | | | |
|----------------------------|------|---------------|--------|
| ・ジェフグルメカード | 804枚 | ・すこやかんほか | 139セット |
| ・おんり～ゆ～他日帰り温泉チケット | 144枚 | ・ユネッサン入場券 | 24枚 |
| ・TDRコーポレートプログラム利用券 | 131枚 | ・ホテルランチ、ディナー券 | 346枚 |
| ・ハーゲンダッツミニカップギフト券 | 95枚 | ・大磯ロングビーチ | 17枚 |
| ・YOKOHAMA AIR CABIN&大観覧車ほか | 48枚 | ・トイカードほか | 41枚 |

d 文化教養（演劇、歌謡などの鑑賞券補助）

- ・場 所 よこすか芸術劇場ほか
- ・内 容 恐竜パークほか
- ・利用枚数 56 枚

e 委託事業（ベネフィット・ワン）

- ・宿泊施設 84 人
 - ・スポーツ 290 人
 - ・レジャー&エンタメ 571 人
 - ・グルメ 119 人ほか
- 合 計 1,584 人

(ウ) 健康の維持増進事業

会員が健康の維持増進のために行うスポーツの施設利用割引や、人間ドック・がん検診（PCR 検査含む）、インフルエンザワクチン接種などに補助をした。

a スポーツ施設利用補助（再掲）

- ・横須賀市健康増進センター「すこやかん」 81 セット（1 セット 10 枚）
- ・横須賀市サブアリーナほか 3 件「温水プール」 47 セット（1 セット 11 枚）
- ・横須賀市総合体育会館ほか 3 件「施設使用」 11 セット（1 セット 11 枚）

b インフルエンザワクチン接種補助

- ・補助対象 会員と登録している家族、計 3 名まで
- ・利 用 者 570 名

c 人間ドック・健康診断オプション「がん検診」補助

- ・補助対象 会員本人
- ・利 用 者 96 名

d 家庭用常備薬あっせん

- ・利 用 者 34 名

(エ) 情報提供事業

会員に季刊誌等を通じて、サービス・イベント情報を発信するとともに、未加入事業所に「ひとびとみうら」の事業内容について PR し、加入促進に努めた。

a 「ひとびとみうらセンターだより」の発行

- ・発行時期 4 月・7 月・11 月・2 月（計 4 回）
- ・発行部数 8,000 部
- ・内 容 運営状況、イベント広報ほか

b 「ひとびとみうらイベントニュース」の発行

- ・発行時期 令和 3 年 4 月から令和 4 年 3 月（計 3 回）
- ・発行部数 900 部
- ・イベント広報ほか

(2) 収益事業等

ア 「ひとびとみうら」会員に対する祝い金や見舞金など慶弔金の給付（慶弔給付事業）

（予算額 6,894,000 円）

支出額 6,161,316 円

（前年度支出額 6,497,917 円）

(ア) 会員の概要

P9「オ 中小企業等勤労者への福利厚生サービスの提供(福利厚生事業)(ア)会員の概要」のとおり

(イ) 在職中の生活安定事業

会員とその家族に祝い金や見舞金など広範な慶弔給付事業を実施した。

・結婚、出産、子の小学校・中学校入学、永年勤続の祝金

給付額(結婚 10,000 円、他 5,000 円) 135 件

・休業、住宅災害、後遺障害の見舞金

給付額(5,000 円～25,000 円) 15 件

・会員、配偶者、子、親死亡による弔慰金

給付額(5,000 円～100,000 円) 56 件

イ 横須賀市内の特定中小企業者に対する経営改善支援（経営改善支援事業）

（予算額 1,352,000 円）

支出額 534,320 円

（前年度支出額 722,769 円）

(ア) オーダーメイド企業研修の受託

中小企業の要望に応じて、委託企業の経営課題に対応したテーマを設定し、経営コンサルタントを派遣するものであるが、令和4年度は受託実績無。

(イ) 企業訪問調査・相談事業

市内中小企業の経営革新や創業者の経営拡大を支援するため、当該課題に適した専門家を年間を通じて派遣した。

・企業数 3 事業者 (3 回)

・訪問者 中小企業診断士

2 役員会等の概要

(1) 役員に関する事項

ア 評議員の就任

・令和4年5月23日付 石 渡 修 氏 (就 任)

・令和4年6月21日付 平 松 廣 司 氏 ほか7名 (任期満了に伴う再任)

・令和4年6月21日付 杵 渕 哲 也 氏 (就 任)

イ 評議員の辞任

・令和4年5月23日付 山 口 博 之 氏 (一身上の都合による)

ウ 理事の就任

・令和4年4月15日付 渡 邊 大 雄 氏 (就 任)

・令和4年5月23日付 松 本 博 文 氏 (就 任)

- ・令和4年5月23日付 中村徳久氏（就任）
- ・令和4年6月21日付 小池克彦氏ほか8名（任期満了に伴う再任）

エ 理事の辞任

- ・令和4年4月15日付 松本義弘氏（一身上の都合による）
- ・令和4年5月23日付 島内太郎氏（一身上の都合による）
- ・令和4年5月23日付 石渡忠孝氏（一身上の都合による）

オ 監事の就任

- ・令和4年6月21日付 三堀孝夫氏（任期満了に伴う再任）

（2）役員会等に関する事項

ア 令和3年度事業及び決算等の監査 令和4年5月19日

イ 理事会

- ・令和4年度第1回理事会 令和4年4月1日
 - 第1号議案 「事務局長の任免について(決議の省略による)」
 - 第2号議案 「評議員会の招集について(決議の省略による)」
- ・令和4年度第2回理事会 令和4年4月15日
 - 第1号議案 「業務執行理事の選定について(決議の省略による)」
- ・令和4年度第3回理事会 令和4年5月12日
 - 第1号議案 「評議員会の招集について(決議の省略による)」
- ・令和4年度第4回理事会 令和4年6月2日
 - 第1号議案 「令和3年度(2021年度)事業報告及び決算について」
 - 第2号議案 「定時評議員会の招集について」
- ・令和4年度第5回理事会 令和4年6月21日
 - 第1号議案 「代表理事及び業務執行理事の選定について(決議の省略による)」
- ・令和4年度第6回理事会 令和5年3月8日
 - 第1号議案 「令和5年度(2023年度)事業計画について」
 - 第2号議案 「令和5年度(2023年度)収支予算について」
 - 第3号議案 「職員就業規則の一部改訂について」
 - 第4号議案 「評議員会の招集について(決議の省略による)」

ウ 評議員会

- ・令和4年度第1回評議員会 令和4年4月15日
 - 第1号議案 「理事の辞任及び選任について(決議の省略による)」
- ・令和4年度第2回評議員会 令和4年5月23日
 - 第1号議案 「評議員の辞任及び選任について(決議の省略による)」
 - 第2号議案 「理事の辞任及び選任について(決議の省略による)」

- ・令和4年度第3回評議員会 令和4年6月21日(オンライン併用)
 - 第1号議案 「評議員、理事、監事の選任について」
 - 第2号議案 「評議員会会長の選定について」
 - 第3号議案 「令和3年度 決算について」

- ・令和4年度第4回評議員会 令和5年3月30日
 - 第1号議案 「令和5年度(2023年度)事業計画について(決議の省略による)」
 - 第2号議案 「令和5年度(2023年度)収支予算について(決議の省略による)」